

# ファッションビジネス論

科目ナンバリング MAN-114  
選択 2単位

国奥 真奈美

## 1. 授業の概要(ねらい)

ファッションビジネスの業界は幅広く、さまざまな分野や職種がある。業界に対する基礎的な知識を理解し、産業における仕組みや消費者の意識および購買意欲の変化などを学ぶ。またファッションブランドの分析・考察を行い、イメージマップによって表現するなど実践的な力を養う。

この科目では「ファッションビジネス能力検定3級」の教科書を使いながら、ファッション業界とファッションビジネスに関する幅広い基礎知識や表現技法を習得することを目的とする。

## 2. 授業の到達目標

- ①ファッションビジネスの業界知識および基礎的・専門的な用語について説明できること。
- ②ファッションイメージの分析手法を理解し、表現することができる。
- ③ファッションイメージマップの作成要領の基礎を習得し、分析ができるようになること。

## 3. 成績評価の方法および基準

試験(60%)、課題提出状況(30%)、授業態度(10%)により総合的評価とする。

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

- 一般財団法人日本ファッション教育振興協会  
『ファッションビジネス[1]改訂版 ファッションビジネス能力検定試験3級準拠』  
一般財団法人日本ファッション教育振興協会

### 参考文献

- 一般財団法人日本ファッション教育振興協会  
『ファッションビジネス能力検定試験3級項目別試験問題・解答集改訂版』  
一般財団法人日本ファッション教育振興協会  
藤田結子、成実弘至、辻泉 『ファッションで社会学する』 有斐閣

## 5. 準備学修の内容

- ①毎回授業の最後に、次回の内容について簡単に説明するので、教科書の該当ページを読み、用語について確認しておくこと
- ②レジュメをもとに、テキストの内容を繰り返し読み、内容をきちんと把握すること
- ③出された課題に取り組むこと

## 6. その他履修上の注意事項

授業の内容は『ファッションビジネス能力検定3級』に対応している。  
ファッション雑誌分析やファッションイメージマップの作成ではコラージュ制作を行うため、雑誌を用意しておくこと。  
第10回はオンライン授業とする。詳しくは授業内で案内する。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 授業内容の概要、ファッションビジネスの概要
- 【第2回】 ファッション産業の職種
- 【第3回】 消費者行動とファッション表現、アパレル産業の概要、ファッション小売産業の概要
- 【第4回】 ファッションマーケティング、商品企画・生産・販売の流れ
- 【第5回】 ファッションイメージマップの制作「マイプロフィールマップ」
- 【第6回】 女性ファッション雑誌の変遷と時代背景
- 【第7回】 雑誌の分析－雑誌掲載広告、掲載商品のブランドや価格、ターゲットの対象雑誌から他ブランドの分析
  
- 【第8回】 ファッションマーチャンダイジング アパレル企業の「商品化計画」、ファッション小売企業の「品揃え計画」
- 【第9回】 流通、会社に関する基礎知識、企業の組織
- 【第10回】 日本のファッションの変遷(オンライン)
- 【第11回】 デザインの定義と特性、衣服の流れ、コーディネーションの基礎知識、ファッションスタイリング
- 【第12回】 ファッションカラー分析とワーク
- 【第13回】 商品知識、シルエットの知識、ディテール知識、サイズ知識、繊維の知識
- 【第14回】 ファッションデザイナーの変遷と時代背景
- 【第15回】 まとめ&テスト